

島根大学研究見本市

研究テーマ名

島根県におけるミュージアムおよびエコミュージアム経営の実践的研究

(英訳) Practical Study on Museum and Eco-Museum Management in Shimane Prefecture

研究者紹介

会下和宏 EGE Kazuhiro
ミュージアム Museum
准教授 Associate Professor

概要

① 島根大学ミュージアムや国登録有形文化財・島根大学旧奥谷宿舎(サテライトミュージアム)における博物館活動の実践を通じて、博物館教育やミュージアムマネジメント研究を進めています。
② 県内の自然・文化・歴史資源を活用したパブリックプログラム(教育普及活動)を通じて、島根県内のエコミュージアム化を試行しています。

③ ①②を通じて、地域の活性化に貢献することを目指しています。
I. A study on museum education and museum management by practice of Shimane university museum activities.

II. Attempt to make a Eco-Museum by public programs that take advantage of the natural, cultural and historical resources in Shimane Prefecture.

III. Contributing to local revitalization by I and II.



島根大学旧奥谷宿舎

特色
研究成果
今後の展望

島根大学には、永年の教育研究で蓄積されてきた様々な標本資料類があります。また、島根県内には個性的で多様性に富む自然や先史から現代までの重層的で豊富な文化・歴史が存在しています。

こうした地域資源を活用した教育普及活動を持続的に行うことで、博物館経営やエコミュージアム経営の実践的な研究を進めています。

これまでに、地域に根差したテーマによる連続講座、展示会、フィールド体験ツアー、ワークショップを企画開催し、町歩きマップを編集・発行するなどしてきました。

今後は、こうしたプログラムの教育的効果や地域活性化に対する貢献度を検証し、新たなミュージアム活動へのフィードバックやミュージアムの社会的意義の説明に役立てていきたいと考えています。



松江町歩きマップ

キーワード

ミュージアム 地域資源 教育プログラム 地域活性化

リンク

<http://museum.shimane-u.ac.jp/index.html>